

令和2年1月23日 No.19

## 校長室の窓から

岡崎市立常磐小学校  
校長 近藤久美子

### 校舎外壁一新の授業参観

前夜に降った雨のため、運動場の駐車場を心配しておりましたが、おかげさまで水はけのよい本校の運動場は、100台の車も無事に止めることができました。ご来校くださいました保護者の皆様には、足場の取れた校舎の壁や手すりがきれいな色になっているのをご覧いただけたのではないかと思います。

体育館横の作業場も撤去され、今週からは子供たちの正門から校舎への動線や職員の駐車場がもとに戻りました。長い間ご不便をおかけしましたが、ご協力ありがとうございました。

さて、今回の授業参観では、来年度から全面实施される新指導要領に向けて、2こまの参観授業の中で、4年生以下はプログラミング学習か道徳を、5・6年では外国語か道徳を実施するよう計画しておりました。来年度からは英語の授業も、他の教科と同様に評価がされます。また、担任によっては慣れないICT機器に触れながら、各教科で「プログラミング的思考」などを育むことを目標とする実践を行います。わたくしたち教師には、さらなる研鑽が必要だと気持ちを引き締めるところです。



「プログラミング的思考」とは、平たく言えば、コンピューターを動かすための基本的な操作ができるということです。コンピューターを動かすためには、命令を正しく入力する必要があります。パソコン機器の扱っただけではなく、どんな信号をどの順番で送れば、正確に動作を行わせることができるのかを考える力を付けるというわけです。

この思考活動は、実は日常生活の中でも行っています。例えば給食の配膳。何をどの順番で配るとスムーズにいくのかとか、掃除の時間には、どこからどの方向へ掃いていき掃きおえたら次に何をすればいいのか、などです。でも、あまり意識をして活動してはいません。だから、意識して行わせるようにすることで、論理的思考力を身に付けさせていく。それが、プログラミング学習のねらいです。

子供たちは、ICT機器を使った授業に興味津々、大興奮です。この気持ちを生かして学習効果を上げていくこと、そして情報モラルについての確認が重要だと感じています。



## 情報モラルについて

メールやSNSを使ったやりとりで、子供同士の人間関係が悪くなったり、大きな事件に巻き込まれたりすることが増えています。勝手に他人の写真や映像を撮影してインターネット上に公開することは禁止（肖像権の侵害）されています。今一度それぞれの家庭でルールや約束事を決めてください。また、子供たちがどのような目的で利用しているのか、常に関心をもって声をかけていただくようお願いします。

画像を公開することで、文字だけでは分かりにくい事柄を分かりやすく伝えることができる一方で、その内容から個人が特定され悪用される心配があります。例えば、

- ・付きまといの被害にあう。 ・待ち伏せされる。 ・知らない人から声をかけられる。
- ・自分の名前や顔写真を無断で使用されてしまう。
- ・非難や中傷の書き込みなどで炎上し、心が傷ついたり、人と関わるのが怖くなったりしてしまうかもしれない。

などです。一度投稿した動画や静止画は、他人に保存や利用される可能性があり、完全に消去するのは大変難しいものです。将来いつ、どこで、このことを理由に、不利な立場になってしまうか分かりません。小学生のうちから、楽しさや便利さの裏側にある動画等の視聴・投稿による負の側面を知っておくことが大切です。これからの時代を生きる子供たちにとって、SNSは必要不可欠の道具となるでしょう。ですから子供自身が利用の是非そのものを考える機会となるようにご協力をお願いします。

## 学年カルタ大会始まる



15まい  
とりました♡



6年最高は69枚

6年	21日	3限
1年	22日	3限
2年	22日	5限
3年	23日	4限
5年	23日	5限
はなはな	23日	5限
4年	24日	6限

ここで一句

オルガンを背にまるくなり歌留多かな



3学期に入って8人の子から俳句用紙をもらったよ。俳句を作ってくれた子たち、ありがとう。ところで、俳句には季語を入れるんだけど、季語が2つ以上入ってしまわないように気を付けて作ってみてね。言葉には力があるよ。一つ一つの言葉の力を働かせることが大切なんだ。